

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名			男女平等推進センター維持管理					整理番号	125	枝番号			
担当部課名			区民生活部 文化交流課		コード	051201	連絡先 電話番号	3794	昨年度 整理番号	128	昨年度 枝番号		
係名			男女平等推進センター担当					上位施策名		No			
予算事業名			男女平等推進センター維持管理		コード	12650	男女共同参画社会に向けた環境整備					69	
事務事業の概要	事業開始年度			○昭和 ●平成		9年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号		<input type="checkbox"/> 施策番号	事業コード
	事業の種類			<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理				<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 男女平等推進センターの建物、設備及び利用する個人・団体				根拠法令等		(1) 男女平等推進センター条例 (2) 行政財産使用料条例 (3) 男女平等推進センター登録団体使用取扱要綱			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			男女平等推進センターの維持管理(建物管理については、併設の児童青少年センターに執行委任)及び集会室、印刷機・電子複写機使用料の徴収				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		適切な維持管理等により、安全かつ快適に利用できる施設とする。			
	活動指標名(式)			(1) 男女平等推進センターの開館日数 (2)				成果指標名(式) (代)=適当な指標がない場合の代替指標		(1) 男女平等推進センターの利用者数 (2)			
区分		単位	16年度 実績	17年度		18年度		19年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する18年度 の達成率%			
指標	活動指標(1)		日	305	305	305	305	305	305	305	100.0		
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		人	2,343	2,500	2,149	2,400	1,808	2,000	2,000	90.4		
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,331	7,058	5,928	6,993	6,142	8,950	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)			
	(内) 投資的経費等		千円	0	0	0	0	0	0				
	(内) 委託費		千円	3,621	3,575	3,440	3,574	3,317	6,465				
	職員数(常勤 非常勤)		人	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15				
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	1,365	1,359	1,359	1,359	1,359	1,359			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	7,696	8,417	7,287	8,352	7,501	10,309				
	単位あたりコスト( - )÷		円	25,233	27,597	23,892	27,384	24,593	33,800				
	財源	受益者負担分		千円	62	119	46	119	49	119			
		国・都等からの支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計 +		千円	62	119	46	119	49	119					
差引:一般財源 -		千円	7,634	8,298	7,241	8,233	7,452	10,190					
受益者負担比率 ÷		%	0.8	1.4	0.6	1.4	0.7	1.2					
18年度の主な取組み			内 容					規模	単位	事業費(千円)			
			施設保守管理委託							3,103			
			施設管理経費							1,782			
			光熱水費							1,257			
			その他 ( )							0			

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 125 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	100.0	活動指標(2)の 18年度達成率%	18年度予算 執行率%	87.8
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		・19年4月から、男女平等推進センターの受付管理業務について、民間委託を実施した。 ・休館日を除く毎日、委託事業者から派遣された従業員を常時1名を配置し、男女平等推進センターの管理運営を行っている。				
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	男女平等推進センター(ゆう杉並)は平成9年9月に、男女共同参画社会の実現をめざす拠点として設置された。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	最寄の駅から離れているため、不便である。				
	今後の予測	施設修繕等については、児童青少年課で行っているが、建設から10年が経過し、修繕費が増加することが見込まれる。利用者は、あんさんぶる荻窪等、交通の利便が高い施設の利用を優先することが予測される。				
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由 )	理由:男女共同参画社会の実現をめざす拠点として設置された。				
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策	理由または具体的内容:				
	(3) 受益者負担の見直し余地は ある(具体的内容 )	理由または具体的内容:団体育成を目的としているため、目的外利用を除き、施設利用は無料となっているが、施設利用に係る区の方針が統一されれば、見直しも可能である。				
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容:施設の老朽化に伴い、修繕費が増加する。				
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:	<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	協働等による成果と課題 ・清掃業務や機械設備保守委託等については協働を行っている。 ・受付管理業務については委託				
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容 )					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 ・施設管理費のうち、修繕費については、経年劣化により年々増加していくと予想される。今後は、安全性・快適性の向上を図るため、併設の児童青少年センターとともに、計画的な事業実施を検討する必要がある。 ・受付管理業務の委託については、継続していく。	
20年度方針	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由	受付管理業務の委託については、継続していく。

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		男女共同参画推進のための事業運営						整理番号	126	枝番号	
担当部課名	区民生活部文化・交流課	コード	051201	連絡先 電話番号	3794	昨年度 整理番号	129	昨年度 枝番号			
係名	男女平等推進センター担当			上位施策名				No			
予算事業名	男女平等推進センター事業振興	コード	11950	男女共同参画社会に向けた環境整備				69			
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		9 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		分野	政策番号	施策番号	事業コード
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規				<input type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 協働計画事業			
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		根拠法令等							
	区内在住・在勤・在学者、区内団体			(1) 男女平等推進センター条例 (2) 男女共同参画社会をめざす杉並行動計画 (3) 男女平等推進センター広報編集委員会設置要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	情報収集・発信のため関連図書等の閲覧・貸出を行い、公募区民の編集による男女平等推進誌を発行する。 男女共同参画社会推進のための講座等を開催する。 男女共同参画推進のために活動している団体・グループを支援し、リーダー育成を行う。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 男女共同参画社会づくりに関する情報等の提供や、講座等の開催により、意識の向上を図る。 区民自らが講座を企画する機会を設けることにより、積極的な地域活動への参加やグループ育成活動を促進する。							
	活動指標名(式)	(1) 講座開催回数 (2)		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 講座の受講人数 (2)							
区分		単位	16年度実績		17年度		18年度		19年度計画	目標値 22年度	目標値に対する18年度 の達成率%
指標	活動指標(1)		回	30	20	40	20	36	15	15	240.0
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		人	713	400	1,410	400	853	300	300	284.3
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,436	6,687	5,015	6,830	4,842	4,148	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)	
	(内) 投資的経費等		千円								
	(内) 委託費		千円	307	786	458	786	751	1,547		
	職員数(常勤   非常勤)		人	4.03   1.00	2.80   1.00	2.83   2.00	2.70   1.00	2.70   1.00	1.70		
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	36,673	25,368	25,640	24,462	24,462	15,402	
		非常勤職員分		千円	2,880	2,890	5,780	2,830	2,830	0	
	総事業費 + +		千円	44,989	34,945	36,435	34,122	32,134	19,550		
	単位あたりコスト( - )÷		円	1,499,633	1,747,250	910,875	1,706,100	892,611	1,303,333		
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都等からの支出金		千円							
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0			
差引: 一般財源 -		千円	44,989	34,945	36,435	34,122	32,134	19,550			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
18年度の主な取組み		内 容						規模	単位	事業費(千円)	
		情報収集・発信 : パートタイマーの雇用						2	人	2,992	
		セミナー開催 : 各種講座の開催						4	講座	426	
		交流促進 : 区民企画事業の実施						7	講座	1,172	
		託児謝礼 : 編集委員会及び講座開催に際して託児を実施						延べ131	人	252	
		その他 ( )								0	

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 126 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	180.0	活動指標(2)の 18年度達成率%	18年度予算 執行率%	70.9
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		平成19年4月から男女平等推進センターの業務を民間に委託したことに伴い、情報収集・発信、セミナー開催及び交流促進の各事業の見直しを行った。				
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	平成19年度に男女平等推進センターを開設したが、当初から交通の利便が悪いことへの苦情があった。また、団体等の構成メンバーの高齢化に伴い、登録団体の減少もみられる。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	受講者から男女平等推進センターでの講座開催は、交通の利便が悪いとの苦情が寄せられている。また、講座の企画団体からも、講座の会場として、交通の利便の良い「あさんぶる菘窪」等を使用したい旨の要望がある。				
	今後の予測	団体等の構成メンバーの高齢化に伴い、登録団体の減少が予測される。区民の生き方や価値観の多様化により、講座等の事業に対する期待も多様化していくと考えられる。				
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由 )	理由: 男女共同参画の実現に向けて、講座の開催、情報の収集・発信の拠点、個人や団体活動への支援が必要である。				
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容 )	理由または具体的内容: 理由または具体的内容: 講座の企画運営を、区民又は市民活動団体等との協働により実施する。				
	(3) 受益者負担の見直し余地は ある(具体的内容 )	理由または具体的内容: 講座における受講料や教材費の徴収等について、検討の余地がある。				
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容: 平成19年度からの業務委託に伴い、事業の見直しを行った。				
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄		
	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体( ^ )	協働等による成果と課題 従来の区民企画事業及びリーダー養成事業については、協働事業として充実してきたことにより、区直営の講座等も併せてさらに見直しを行い、講座等の企画運営を市民活動団体等に委託する。				
	(3) 協働等の形態 協働[委託](具体的内容 )					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 平成19年度実施した業務の委託化、事業の見直しの状況を維持していく。	
20年度方針	(1) 20年度予算見積の方向性 <input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし	
	(2) 理由 平成19年度実施した業務の委託化、事業の見直しの状況を維持していく。	

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		女性のための相談						整理番号	127	枝番号		
担当部課名	区民生活部文化・交流課	コード	051201		連絡先電話番号	3794	昨年度整理番号	130	昨年度枝番号			
係名	男女平等推進センター担当				上位施策名			No				
予算事業名	男女平等推進センター事業振興		コード	11950		男女共同参画社会に向けた環境整備			69			
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		9年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 <input type="checkbox"/> 行革計画事業		政策番号	施策番号	事業コード		
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				<input type="checkbox"/> 協働計画事業						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区民				根拠法令等 (1) 男女平等推進センター条例 (2) 男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画 (3) 杉並区女性総合相談実施要綱						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	男女平等推進センターにおいて、一般相談(火～土曜9:00～16:00)、法律相談(毎週木曜日13:30～16:30、月1回夜間、予約制)、心の相談(毎週金曜13:30～16:30、予約制)を実施。相談料は無料。				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 悩みを持った区民が、解決方法が見つかり、安心して生活を送れるようになり、いきいきと社会に参加できるようになること。						
	活動指標名(式)	(1) 女性相談の日数 (2)				成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 女性相談の件数 (2)						
指標	区分	単位	16年度実績		17年度		18年度		19年度計画	目標値22年度	目標値に対する18年度の達成率%	
	活動指標(1)	日	328		338		340		353	354	95.5	
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	件	1,957		1,900		1,735		2,000	2,000	61.5	
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,804		3,146		2,879		3,121	2,672	特記事項 (指標、事業費等の変化の理由など)	
	(内) 投資的経費等	千円										
	(内) 委託費	千円							14,272			
	職員数(常勤   非常勤)	人	0.15	2.00	0.15	3.00	0.15	3.00	0.15	3.00	0.15	0.00
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	1,365		1,359		1,359		1,359	1,359	
		非常勤職員分	千円	5,760		8,670		8,670		8,490	8,490	0
	総事業費 + +	千円	8,929		13,175		12,908		12,970	12,521	16,636	
	単位あたりコスト( - )÷	円	27,223		38,979		38,997		38,147	37,044	47,127	
	財源	受益者負担分	千円	0		0		0		0	0	0
		国・都等からの支出金	千円	0		0		0		0	0	0
特定財源計 +		千円	0		0		0		0	0	0	
差引: 一般財源 -		千円	8,929		13,175		12,908		12,970	12,521	16,636	
受益者負担比率 ÷	%	0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0		
18年度の主な取組み	内 容							規模	単位	事業費(千円)		
	報酬: 相談員報酬							延べ65	人	2,672		
	その他 ( )									0		

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 127 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	99.4	活動指標(2)の 18年度達成率%		18年度予算 執行率%	85.6
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		・平成19年4月から男女平等推進センター相談業務のうち、一般相談についてNPO法人に委託し、日曜・祝日についても、相談業務を実施した。 ・心の相談については、一般相談の中で対応することとし、18年3月をもって廃止した。 ・法律相談については、従来どおり実施する。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	・平成13年5月から心の相談を開始した。 ・平成19年4月から一般相談を委託した。心の相談については、一般相談の中で対応し廃止した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	女性総合相談は、女性の立場に立って相談に乗ってもらうことができ、問題の解決や生きていくための支えになっているとの意見が寄せられている。					
	今後の予測	最近の社会状況を反映し、より深刻な内容の相談が増すことが予想される。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由:ドメスティック・バイオレンス、離婚、家族、就職等の相談のほか、心の相談等多岐にわたる深刻な相談に対応し、区民に貢献している。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策 その他(具体的内容 )	理由または具体的内容: 理由または具体的内容:相談業務を委託したことにより、資質の高い相談員を配置し、より専門性の高い相談ができる。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容:電話相談については匿名で行っており、受益者負担は困難である。法律相談については、受益者負担を求めることは可能だが、区で実施している他の相談業務と、歩調をそろえる必要					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容:相談内容が多様化しており、相談件数は減少傾向であるが、より密度の濃い相談が必要となっており、コスト削減は区民福祉の観点から適当ではない。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 実現していない(今後可能性あり)(具体的内容 )	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手	協働等による成果と課題 平成19年4月から相談業務の委託を実施。					
	(3) 協働等の形態						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減					
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 資質の高い相談員を配置し、より専門性の高い相談に対応できるほか、日曜・祝日にも相談業務を実施していることを、関係方面に広く周知し、女性相談室の有効利用を図る。						
20年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法						
	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし					
(2) 理由 現行の業務を維持する。							

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		男女共同参画推進のための啓発・調査研究					整理番号	128	枝番号				
担当部課名	区民生活部文化・交流課	コード	051201	連絡先電話番号	3793	昨年度整理番号	131	昨年度枝番号					
係名	男女共同参画推進担当			上位施策名				No					
予算事業名	男女共同参画の推進			コード	11900		男女共同参画社会に向けた環境整備	69					
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		3年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	政策番号	(5)	施策番号		事業コード	9
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				<input type="checkbox"/> 行革計画事業	<input type="checkbox"/> 協働計画事業						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区民 職員 各主管課				根拠法令等 (1) 男女共同参画社会基本法 (2) 杉並区男女共同参画推進区民懇談会設置要綱 (3) 杉並区男女共同参画推進会議設置要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	・資料集や啓発誌、推進誌等を作成し、区民、団体、職員等に配布する。 ・男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画推進状況調査を実施する。(前年度の事業の推進状況を各課ごと調査する。)				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) ・男女平等や男女共同参画についての理解を深める。 ・各主管課が施策の事業実績及び内容や状況を区民に明らかにすることで、男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画を着実に実行することができる。							
	活動指標名(式)	(1) 啓発誌作成部数 + 推進誌作成部数 (2) 男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画推進状況調査対象事業数				成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 啓発誌配布部数 + 推進誌配布部数 (2)							
指標	区分	単位	16年度実績	17年度		18年度		19年度計画	目標値22年度	目標値に対する18年度の達成率%			
	活動指標(1)	部	7,800	4,700	1,900	3,800	22,600	5,200	5,000	452.0			
	活動指標(2)	事業	435	106	192	106	198	190	190	104.2			
	成果指標(1)	部	7,516	4,700	1,703	3,800	1,076	24,520	5,000	21.5			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,616	5,083	2,896	1,741	1,328	4,219	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)				
	(内) 投資的経費等	千円	0	0	0	0	0	0					
	(内) 委託費	千円	0	3,710	2,205	0	0	0					
	職員数(常勤   非常勤)	人	0.85	0.90	0.88	0.90	0.88	0.90					
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	7,735	8,154	7,973	8,154	7,973	8,154				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	9,351	13,237	10,869	9,895	9,301	12,373					
	単位あたりコスト( - )÷	円	1,199	2,816	5,721	2,604	412	2,379					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0	0				
		国・都等からの支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	9,351	13,237	10,869	9,895	9,301	12,373					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
18年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)								
	普及啓発				678								
	男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画推進状況調査		1	回	500								
	調査研究				150								
	その他 ( )				0								

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号	128	枝番号	
------	-----	-----	--

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	活動指標(1)の 18年度達成率%	594.7	活動指標(2)の 18年度達成率%	186.8	18年度予算 執行率%	76.3
	啓発用品の作成代、行動計画推進状況調査報告書の印刷代等の残が生じた。					

前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	平成19年度から、区内事業者等に対する意識啓発を実施する予定である。
---	------------------------------------

事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	「男女共同参画社会基本法」や「男女共同参画基本計画」が制定されるなど、男女共同参画社会の実現は21世紀におけるわが国の最重要課題のひとつと位置づけられている。平成17年12月には男女共同参画基本計画(第2次)が閣議決定、平成19年4月には男女雇用機会均等法が改正施行された。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	「職場の中で男女共同参画がどれだけ進捗しているか、区内事業者等へ実踏調査してほしい。」という意見がある。
	今後の予測	合計特殊出生率の低下、少子高齢社会の成熟、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)等が課題となる。

事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きい 貢献度 大(理由 )	理由: 区の状況を調査研究し、それに基づき区民、団体、職員等に、男女平等に関する意識啓発や情報提供することにより、男女共同参画社会の実現を訴え続けることができる。	
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( )	理由または具体的内容:	
	成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容 )	理由または具体的内容: 区民、団体(区内事業者等)に対する意識啓発の方法を工夫する。	
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容: 男女共同参画・男女平等についての理解を深めるために啓発するのであり、事業の性格上、受益者負担は適さない。	
(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容: 現在、既に必要最低限の経費で行っている。		

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 実現していない(今後可能性あり)(具体的内容 )	協働等の今後のあり方:	<input type="radio"/> 実施継続	<input checked="" type="radio"/> 推進	<input type="radio"/> 行政直轄
	(2) 協働等の相手	協働等による成果と課題 平成19年度から、企業啓発を東京商工会議所と協力して実施する予定である。			
	(3) 協働等の形態				

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
--------------------	---	--

今後の事業のあり方 (中長期)	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 男女共同参画をめぐる状況を常に調査研究し、効果的な事業を展開する。
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 区民に対する意識啓発の方法を研究する。

20年度方針	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増	<input type="radio"/> 増	<input checked="" type="radio"/> 増減なし	<input type="radio"/> 減	<input type="radio"/> 大幅減	<input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由						



# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		男女共同参画の推進				整理番号	129	枝番号				
担当部課名	区民生活部文化・交流課	コード	051201	連絡先電話番号	3793	昨年度整理番号	132	昨年度枝番号				
係名	男女共同参画推進担当	上位施策名				No						
予算事業名	男女共同参画の推進	コード	11900	男女共同参画社会に向けた環境整備				69				
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	10 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	政策番号	(5)	施策番号		事業コード	9
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理			<input type="checkbox"/> 行革計画事業			<input type="checkbox"/> 協働計画事業				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他			根拠法令等							
	公募区民、団体代表、関係機関、学識経験者、地域団体、職員			(1) 男女共同参画社会基本法 (2) 杉並区男女共同参画推進区民懇談会設置要綱 (3) 杉並区男女共同参画推進会議設置要綱								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	男女共同参画都市宣言記念事業: 例年12月の宣言時期にあわせて行うパネル展示のほか、各種事業を実施する。 男女共同参画推進区民懇談会: 委員(公募区民を含む)及び幹事(職員)で、男女共同参画とその関係施策について区民の意見の集約を図る。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 男女共同参画都市宣言記念事業を実施することで、区が宣言都市であることを知ることができる。 区における男女共同参画関係施策の総合的・計画的推進に寄与する。								
活動指標名(式)	(1) 男女共同参画推進区民懇談会の開催回数 (2)		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 審議会等における女性委員の登用率 (2)									

  

区分	単位	16年度実績	17年度		18年度		19年度計画	目標値22年度	目標値に対する18年度の達成率%		
			計画	実績	計画	実績					
指標	活動指標(1)	回	4	10	10	12	10	9	10	100.0	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	38.6	39.0	37.0	39.0	36.6	39.0	40.0	91.5	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	536	1,081	703	2,936	1,858	2,693	特記事項 (指標、事業費等の変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等	千円	0	0	0	0	0	0			
	(内) 委託費	千円	0	0	0	0	0	630			
	職員数(常勤   非常勤)	人	0.95	0.90	0.99	0.90	0.99	0.90	0.90		
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	8,645	8,154	8,969	8,154	8,969	8,154		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	9,181	9,235	9,672	11,090	10,827	10,847			
	単位あたりコスト( - )÷	円	2,295,250	923,500	967,200	924,167	1,082,700	1,205,222			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0	0		
		国・都等からの支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0			
差引: 一般財源 -		千円	9,181	9,235	9,672	11,090	10,827	10,847			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

  

18年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)
	男女共同参画推進区民懇談会の開催		10	回	1,769
	全国男女共同参画宣言都市サミットへの出席		1	回	89
	その他 ( )				0

# 平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 129 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	活動指標(1)の 18年度達成率%	83.3	活動指標(2)の 18年度達成率%		18年度予算 執行率%	63.3
	男女共同参画推進区民懇談会委員の謝礼及び「男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画」の印刷費残が生じた。					

前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	平成19年度は「男女共同参画都市宣言10周年記念事業」を実施する予定である。
---	--

事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	区は、平成9年12月1日に男女共同参画都市宣言を行い、平成14年10月に内閣府と共催で全国男女共同参画宣言都市サミットを開催した。男女共同参画都市宣言は、区の刊行物等に宣言文を掲載したり、催しの際に宣言文を掲示したり、日々普及に努力している。 平成18年3月「男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画」を改定した。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	「真の男女共同参画社会を目指すためにも、区役所が見本となってほしい。」という意見が多い。
	今後の予測	「男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画」に基づいた施策が、どれだけ推進できるかという期待がますます大きくなる。

事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由：記念事業の開催により、男女共同参画宣言都市であることを区民に周知できる。また、男女共同参画推進区民懇談会においては、男女共同参画についてのさまざまな課題を認識し、区民懇談会委員の意見を集約する。	
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( )	理由または具体的内容：	
	成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容 )	理由または具体的内容：「男女共同参画行動計画」の改定や推進状況調査報告書を作成する際、区民懇談会委員と協力しながら実施していく。	
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容：男女共同参画の推進という事業の性格上、受益者負担は適さない。	
(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容：現在、既に必要最低限の経費で行っている。		

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 一部実現している( ^ )	協働等の今後のあり方：	<input type="radio"/> 実施継続	<input checked="" type="radio"/> 推進	<input type="radio"/> 行政直轄
	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体( ^ )	協働等による成果と課題 男女共同参画の視点からの区民の意見を集約するため、区民懇談会に部会を設置している。各課からの「男女共同参画社会をめざす杉並区行動計画」の推進状況調査報告を受けて、区民懇談会委員に意見を述べてもらい、その意見を掲載した報告書を作成した。			
	(3) 協働等の形態 協働[実行委員会・協議会](具体的内容 )				

今後の事業のあり方 (中長期)	成果： <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト： <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 男女共同参画社会を実現するため、区民の意識と実態を把握し、効果的な事業を展開する。	
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 区役所全体が一丸となって、継続的かつ着実に行動計画を実行する。	
20年度方針	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由 平成20年度は「男女共同参画行動計画」の改定作業に入るため、予算は大幅増となるが、「男女共同参画都市宣言10周年記念事業」の予算が皆減となるため、平成19年度に比して「増減なし」となる。	